

【騒音特定施設数の増加率】 234.1%

工場や事業場では、多種多様な機械を使用するので騒音が発生する。そのため騒音規制法の規制対象となる場合は届け出る必要があるが、そうした施設が沖縄では増えている。

環境省の「騒音規制法施行状況調査」によると、沖縄県の騒音特定施設数は10年度実績で3501施設あり、97年度実績の1048施設と比較すると2453施設も増加しており、増加率は234.1%増で全国一となっている。

気になるのは、規制対象となる特定施設の騒音対策とその効果だが、環境省が集計している騒音苦情の件数に占める騒音特定施設の割合は全体の30%程度であり、完全ではないものの、一定の対策効果は表れていると評価されている。商工業の発展に伴い、今後ますます設備等も増えていくが、騒音被害を軽減するための適切な働きかけを行うことが肝要だろう。(海邦総研/比嘉明彦)

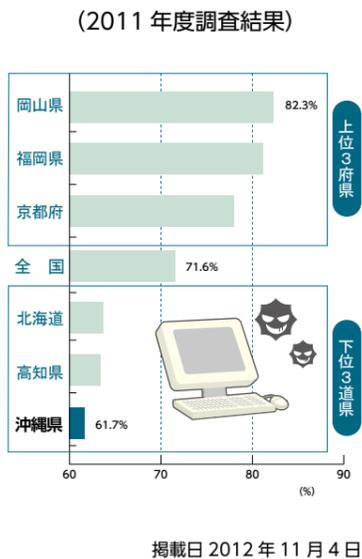


【パソコンのウィルス感染が心配な人の割合】 61.7%

遠隔操作ウィルスによる被害が、世間を騒がせた。2011年に(独)情報処理推進機構へ届出のあったコンピューターウィルスは、12,036件もあったそうだ。皆さんのお宅では、パソコンのウィルス対策ができているだろうか?

総務省の平成23年度通信利用動向調査によると、インターネットの利用に不安を感じている人のうち「ウィルスの感染が心配である」と回答した割合は、沖縄県が最も低かった。自宅パソコンのウィルス感染数は全国で2番目に多く、危機意識の低さが被害につながっているようだ。

ウィルスに感染すると、周囲にも影響が及ぶことが多い。ウィルス対策ソフトには、フリーウェアとして無料で提供されているものもある。パソコンは世界を広げてくれる便利な道具として、家庭にも普及してきた。防御態勢を整え、安心な状態で活用しよう。(海邦総研/鮫島智行)

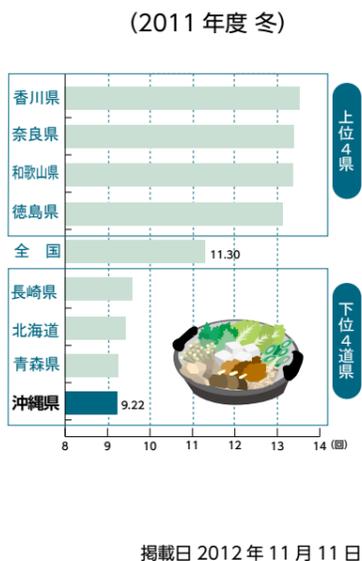


【ひと冬に食べた鍋料理の回数】 9.22回

長かった残暑も終わり、かりゆしウェアでは肌寒さを感じる今日このごろ。食卓にあがるメニューも衣替えをして、そろそろ温かい鍋をつつきたい季節だ。

ウェザーニューズ社が2011年度年末年始に行った「日本の鍋事情調査」によると、1年間に食べた鍋料理の回数が、沖縄県は9.22回。これは全国最下位の水準である。温暖な気候だから鍋の回数が少ないのは当然と思いきや、意外にも沖縄に次ぐ46位は青森県、次いで北海道となっている。

しかし、いくら沖縄が南国と言われても、そこに住んでいる私達にとってみれば冬はやはり寒いもの。みんなで一緒に温まれる鍋料理は、冬を乗り越える貴重なアイテムのひとつだ。これから年末年始を迎え、人と会う機会も多いだろう。家族や友人同志で温かい鍋を囲み、周囲との関係も温めてみてはいかが? (海邦総研/瀬川孫秀)



【facebookの登録率】 8.7%

「佐賀県武雄市が市のホームページをfacebookに移行」という昨年のニュースをご記憶だろうか。facebookは、世界最大のユーザー数(10月に10億人突破)を有するソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)だ。多くの個人や企業、自治体がfacebook上で紹介ページ等を展開し、盛んに交流が行われている。では、沖縄のfacebook登録状況はどうだろう。2012年11月現在、沖縄のfacebookユーザー数は124,280人。登録率(ユーザー数/人口)は8.7%で東京に次いで全国2位となっている。沖縄の人は交流にSNSを積極的に活用しているようだ。

最近の沖縄でのfacebook活用と言えば、沖縄県が「沖縄離島ガイド・プロジェクトおこなわ」を展開中だ。既に武雄市の「いいね!」数を上回る人気のページとなっている。同プロジェクトに続く好事例を期待したい。(海邦総研/堀家盛司)



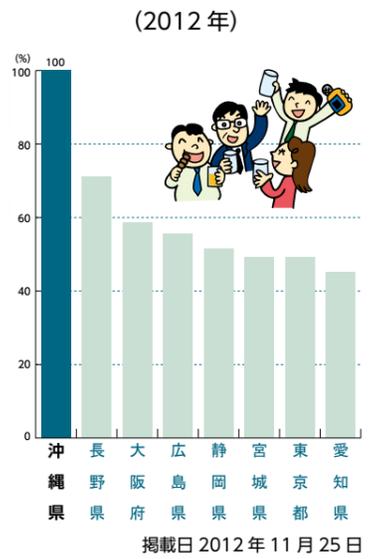
【「忘年会」のウェブ検索ボリューム】 100

早いもので今年もいよいよ年末に差し掛かる。この時期は「忘年会」で予定が埋まっている方も多いのではないだろうか。職場だけでなくお取引先や知人など、1日で数か所に顔を出すことも。

会場探しや予約などにウェブを活用する方は多いだろう。検索キーワードの人気度(最大値100)を調べる「Googleトレンド」で「忘年会」をキーワードに2012年(1月1日~11月22日)の検索ボリュームを調べてみると、沖縄の「忘年会」の検索ボリュームは100。全国1位の水準だ。

「忘年会」に「居酒屋」「貸し切り」「飲み放題」などのキーワードを追加すると「貸し切り」で全国1位、「飲み放題」では2位、「居酒屋」で3位となっている。

ちなみに「食べ放題」では10位以下。食い気よりも飲み気ということだろうか。くれぐれも二日酔いには気をつけよう。(海邦総研/新里治史)



おきなわデータ算歩 けーざい100

「データ算歩」は県内でよく話題になる事柄を具体的に数字で裏付けて紹介しようと試みたもので、経済・数字の世界をまさに算(散)歩感覚で楽しめようという内容です。

「食生活」「生活・消費」「産業」「住環境」など八項目に分類。漫画やグラフを使い、見開き2ページで1項目を説明しています。アイスクリームやビールの購入額が全国一低いなど意外と思える数字も紹介。読みたい項目から読めるよう工夫しています。

沖縄県内各書店やインターネットでもご購入いただけます。沖縄けーざいを易しく知りたい、興味のある、という方に特にお勧め!

<http://www.kaiho-ri.jp>